

SDGs宣言書

墨田区長 様

私たちは、持続可能なまちづくりに向け、下記のとおり、SDGsの推進に墨田区とともに取り組むことを宣言します。

<宣言日・変更日> 令和5年7月19日

企業・団体名：株式会社和興  
 代表者 役職：代表取締役社長  
 氏名：國分博史

記

事業者・団体等としての2030年までのあるべき姿	地球にやさしい製品を開発、またその製造方法を確立し、作りっぱなし、売りっぱなしにしない。そして、ともに働くすべての人に対して優しい企業であること。従業員がやりがいを持って働ける環境を整え、取引先様との共存共栄を念頭に置き、信頼関係を築いていける企業でありたい。										
・ 関連するSDGsの目標すべてに○をご記入ください。（複数選択可）											
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
<input checked="" type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	
<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
・ ○を記入していただいたSDGs目標の達成に向け、すでに具体的に取り組んでいること、又はこれから取り組むことをご記入ください。											
<エネルギーをみんなにクリーンに>脱炭素に取り組むべく、自社工場の電力を『みんな電力』に切り替えています。 <働きがいの経済成長も>労働環境も含め、改善を目指していきます。 <産業と技術革新の基盤をつくる>自社で開発したwashi-techは技術革新にあたります。 <つくる責任つかう責任>適量生産、無駄のないものづくりをしていきます <パートナーシップで目標を達成しよう>クライアント、協力工場含め、パートナーとよりよい環境改善に取り組んでいます。											
SDGs達成に向けた特徴的な活動	アパレル業界の抱える大量生産による廃棄問題などの課題に対し、【適量生産】の提案や利益を優先するのではなく、環境を考慮した提案などを積極的に行い、アパレル業界のあり方を変える必要性を引き続き、伝えていく。具体的には、例えば、1着の用尺が0.8mの製品を作るとき、1反40mの生地を使用するのであれば、1ロット50枚を基本に製造を進めるべく、各所と交渉を進めていくことで、生地を中途半端に余らせることなく、また反物の生地カットなどの工程も減らしていくことが可能となる。ただ売ることだけを考えるのではなく、製造工程の無駄をなくすことも同時に考え、地球に優しいものづくりを続けていく。										
宣言日から3年間の成果指標（定量的な目標）	適量生産の考え方のもと、共同開発するパートナー企業（クライアント・協力工場など）の数値目標 1年目：10件・2年目：20件・3年目：30件										
業 種	製造業										
所 在 地	〒 130-0021 東京都墨田区緑2-15-9										
U R L	https://washi.tech/										